DOD LS460W GPS Full HD Dashcam

DOD LS460W 取扱説明書

この度はDOD社製ドライブレコーダー LS460W をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

安全にお使いいただくために

警告　本製品は、本書に記載の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

- 本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取扱い方法を記載しています。
- 本書をよくお読みになり、理解した上で製品を安全にご使用ください。
- 本書は、いつでも読み返せるよう大切に保管してください。
- 本書で使用しているイラストは、イメージであり実物と外観が異なる場合があります。

警告表示について

警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大怪我など人身事故の原因となります。

注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により怪我をしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

警告　安全のために

本機は誤った使い方をすると、火災や感電などにより、人身事故の原因となります。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

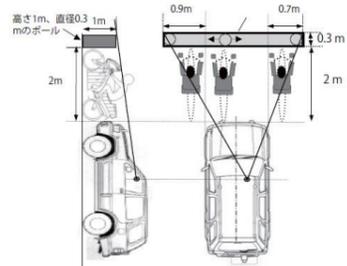
安全のための注意事項を守る

安全のための注意事項を守る本書に記載している注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意を怠るなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故や怪我の原因となります。
- 運転者は走行中に操作をしない。
- 運転中に画面を注視しない。

「道路運送車両の保安基準」

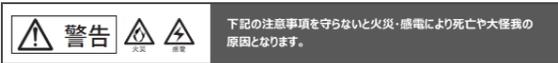
「道路運送車両の保安基準」の改正に伴い、前方視界基準を確保することが義務づけられています。
下図に準拠し、前方視界基準を確保した上で本製品の取付けを行ってください。

Ⅰ．前方視界基準（新車及び使用過程車に適用する直接視界基準）
対象車種
①専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11 人以上のものを除く）
②車両総重量が3.5 トン以下の貨物自動車
（いずれも使用過程車を含む）
基準概要
(1) 要件
自動車の前方2m にある高さ1m、直径0.3m 円柱（6 歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。
(2) 適用除外
A ピラー（窓枠のうち車両最前にあるもの）、ワイパー及びステアリングホイールにより死角となる部分。
Ⅱ．直前側方視界基準（新車に適用する間接視界基準）
対象車種
軽自動車、小型自動車及び普通自動車（乗車定員11 人以上のもの及び車両総重量8 トン以上又は最大積載量5 トン以上のものを除く）
(1) 要件
自動車の前面及び左側面（左ハンドル車にあっては右側面）に接する高さ1m、直径0.3m の円柱（6 歳児を模したもの）を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること。
(2) 適用除外
①A ピラー（窓枠のうち車両最前にあるもの）及び室外後写鏡による一定の大きさ以下の死角
②ワイパー、ステアリングホイールにより死角となる部分

車を運転する前に点検・確認する

スタンドにゆるみがないか、製品本体がしっかりと固定されているか、専用シガー電源がシガーソケットへ正常に挿入されているか、車を運転する前に必ず点検・確認してください。

故障したら使用しない

製品本体の動作がおかしくなったり、スタンドや専用シガーチャージャーなどが破損したことに気付いた場合、すぐに使用を中止してください。

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大怪我の原因となります。

正しく取付ける
（指示）本製品をご自分で取付けるときは「取扱説明書」に従って、正しく取付けてください。
正しい取付けをしないと、火災や感電の原因となります。

炎天下の車内で使用、または放置しない
（禁止）炎天下の車内で使用、または放置しないでください。
火傷、変形、故障、発熱、破裂、発火、性能や製品寿命低下の原因となります。

付属の部品で正しく取付ける
（指示）付属以外の部品を使用すると、機器の内部を傷けたり、しっかり固定できないなどで、火災や怪我の原因となります。

USB充電ケーブルを運転者側に配線しない。
（禁止）充電ケーブルは、運転操作にかかわるギア・ブレーキハンドル・アクセル付近に配線しないでください。事故や怪我の原因となります。

雨や水がかかる場所、湿気の多い場所には取付けない
（禁止）本製品一式は、防滴仕様ではありません。上記のような場所に取付けると、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。 万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、使用を中止してください。

分解や改造をしない
火災や感電、事故の原因となります。

運転操作の妨げや車体の可動部の妨げになる場所に取付けない
（禁止）事故や感電、火災の原因となりますので、以下をお守りください。
- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。

法令に従って、前方の視界を妨げる場所に取付けない
前方の視界の妨げになると、事故や怪我の原因となります。

エアバッグの動作の妨げになる場所に取付けない
動作の妨げになる場所に取付けると、怪我の原因となります。

シガー充電器は確実に挿入する
確実に奥まで挿入してください。挿入が不完全だと異常発熱して火災などの原因となります。また、シガー充電器差し込むときや、抜くときは、必ずイグニッションスイッチをオフにしてください。

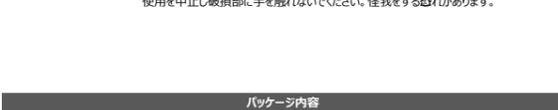
付属のシガー充電器以外は使用しない、たこ足配線はしない
付属のシガー充電器以外のケーブルを接続すると、火災や感電の原因となります。二又ソケットなどを利用したたこ足配線から電源を取ると配線が過熱し、火災や感電の原因となります。

シガー充電器端子をショートさせない
シガー充電器がつながれた状態で端子をショートさせないでください。
火災や怪我の原因となります。

シガー充電器は規定電源・電圧内で設置する
シガー充電器はDC12V・24V（マイナスアース車専用）仕様となります。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。

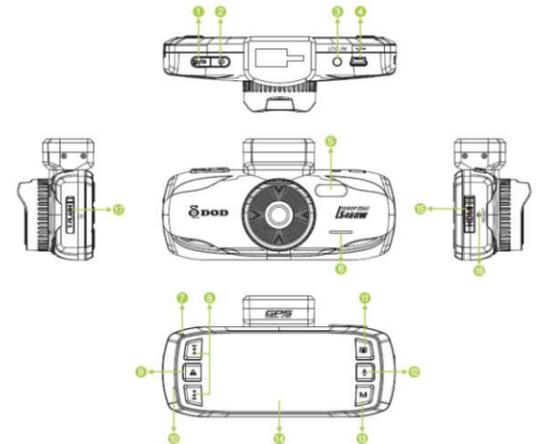
シガーライターソケットは定期点検する
（指示）シガーライターソケットの中に煙草の灰や異物が入っていると、接触不良を起こし、シガー充電器が熱くなります。シガー充電器が発熱すると、火災などの原因となります。定期的に点検・掃除を行ってください。

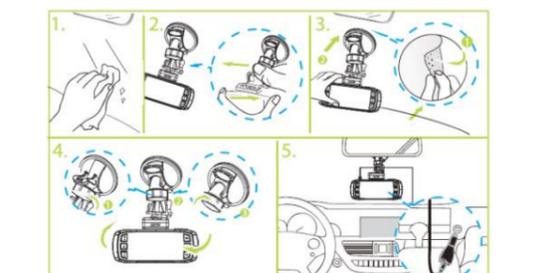
本製品に強い衝撃を与えない
本製品を固いものの上に落としたり強い衝撃を与えたりすると、製品外装および内部にて欠損が発生したり、シガー充電器で断線したりする場合がありますので、取扱いには充分ご注意してください。　製品外装が欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に手を触れないでください。怪我をする恐れがあります。

パッケージ内容

製品本体

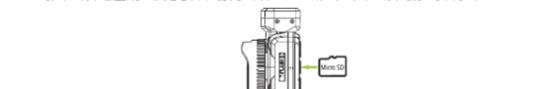
吸盤固定式スタンド　テープ固定式スタンド　専用シガー電源　CD（専用PCビューアー）　取扱説明書（本書）

※ 製品構成は仕様によって異なることがあり実物と違う場合があります。

各部の名称と機能

① 『 録画開始・停止 / シャッター / 再生停止 / 決定 』ボタン
　『 録画開始・停止 』：映像録画モードのときに押すことで、録画停止・録画開始することができます。
　『 シャッター 』：カメラモードのときに押すことで、写真を撮影することができます。
　『 再生・停止 』：再生モードのときに押すことで、映像の再生・停止をすることができます。
　『 決定 』：メニュー画面表示時に押すことで、各メニュー項目をアクティブにすることができます。
② 『 電源 』ボタン：本体の電源オン/オフに使用します。
③ AV出力端子：映像外部出力用　AV端子（本製品では使用できません。）
④ USB端子：本体電源供給、および内蔵バッテリー充電用端子
⑤ LEDライト：映像撮影用ライト
⑥ スピーカー：映像再生時、およびアラーム用スピーカー
⑦ インジケーター
　・青色点灯：本体電源オフ　/　充電中
　・紫色点灯：本体 [スタンバイモード] [カメラモード] [再生モード]
　・赤色点灯：本体動作中（内蔵バッテリー使用時）　/　充電停止
　・青色紫色交互点滅：本体録画中　/　充電中
⑧ 『 矢印 』ボタン：メニュー画面上での移動時などに使用します。
⑨ 『 緊急ロック 』ボタン：録画状態で押すと、対象ファイルが上書きされないよう保護ファイルとなります。
⑩ マイク：録画用集音マイク
⑪ 『 メニュー 』ボタン：押すたびに、[録画設定] [システム設定] [スタンバイモード]の順で切替わります。
　※ 本操作を行う際は、録画を一時停止し [スタンバイモード]にしてください。
　[録画設定]　画面上部から "WDR" "解像度" 等が表示された状態
　[システム設定]　画面上部から "フォーマット" "言語" 等が表示された状態
　[スタンバイモード]　画面左上部に "ムービーカメラマーク" 表示され録画停止状態
⑫ 『 ミュート 』ボタン：録画・録音音声がオフになります。
⑬ 『 モード 』ボタン：押すたびに、[カメラモード] [再生モード] [スタンバイモード]の順で切替わります。
　※ 本操作を行う際は、録画を一時停止し [スタンバイモード]にしてください。
　[カメラモード]　画面左上部に "カメラマーク" が表示された状態
　[再生モード]　画面左上部に "フィルムマーク" が表示された状態
　[スタンバイモード]　画面左上部に "ムービーカメラマーク" 表示され録画停止状態
⑭ 2.7 TFTディスプレイ：映像確認およびセッティング用ディスプレイ
⑮ ミニHDMI出力端子：映像外部出力用ミニHDMI端子
⑯ 『 リセット 』ボタン：各種設定を出荷時の状態に戻します。
⑰ マイクロSDスロット：マイクロSDHCカード　Class6以上 8GB~32GBをサポートします。

設置と接続方法

1　フロントガラスに付着している　油脂・指紋・汚れなどを綺麗に拭き取ってください。
　※ 油脂や汚れの拭き取りが不十分な場合、スタンドが脱落し、事故や怪我の原因となります。
2　本製品仮固定し、撮影状態を確認してください。
　※ 本製品を設置する際は、『道路運送車両の保安基準』を遵守し運転や視界を妨げない様にしてください。
3　スタンド吸着面のテープを剥がし、スタンドをしっかり固定してください。
4　フロントガラスにスタンドが固定されているか、製品本体がスタンドに装着されているか確認してください。
5　製品本体のUSB端子へ、付属の専用シガー電源を取付け、車のシガーソケットへ差込んでください。
　※ 本製品を使用する際は、必ず専用シガーチャージャーを接続し給電してください。　内蔵バッテリーのみでの使用は動作が不安定となりますので行わないでください。
　※ 付属の専用シガーチャージャーを使用しない場合、火災や感電の原因となります。

使用方法

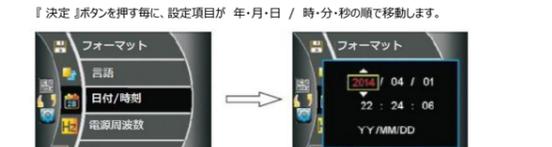
1　製品本体へメモリーカード（別売）を挿入する。
- 製品本体側面にあるマイクロSDカードスロットへ、マイクロSDHCカードを挿入 してください。
  ※ マイクロSDHCカード　Class6以上 8GB~32GBをサポートします。
- 挿入が完了しましたら、『 メニュー 』ボタンを２回押してフォーマット項目が表示されるので、『 矢印 』ボタンでフォーマットを選択し『 決定 』ボタンを押し マイクロSDHCカードのフォーマットを行ってください。

※ 本製品で初めてマイクロSDHCカードを使用する際は必ずフォーマットを行ってください。
※ フォーマット中は、絶対にマイクロSDHCカードを取り出さないでください。

使用方法

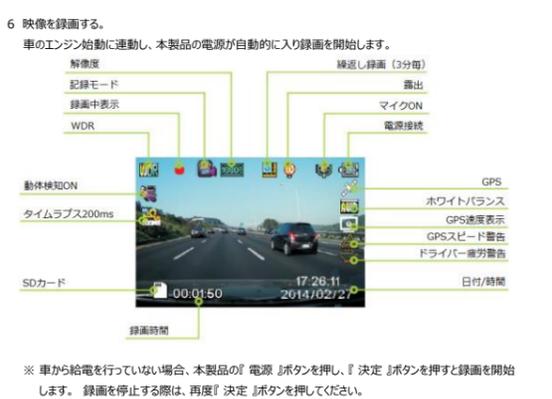
2　電源を入れる、電源を切る。
電源オフの状態で『 電源 』ボタンを押すと、電源が入ります。
電源オンの状態で 『 電源 』ボタンを押すと、電源が切れます。
※ 車のシガーソケットから給電する場合、エンジンの停止と連動し数十秒後に自動的で電源が切れます。
　車種によっては、常時給電となる場合がありますので、ご使用前に自動車メーカーへ確認してください。

3　本製品で使用する言語を選択する。
- 『 メニュー 』ボタンを２回押して『 矢印 』ボタンで"Language"を選択し『 決定 』ボタンを押します。
- 言語選択画面が表示されるので、日本語を選択し『 決定 』ボタンを押します。

※ 録画中の場合は、『 録画停止 』ボタンを押し、[スタンバイモード]にした後、設定を行ってください。

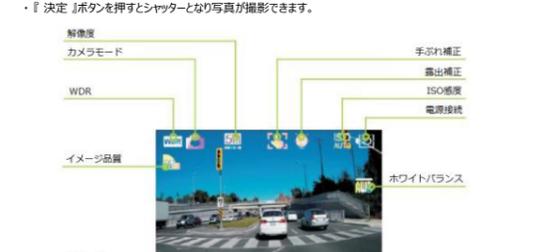
5　日付と時刻を設定する。
- 『 メニュー 』ボタンを２回押して『 矢印 』ボタンで　日付/時間 を選択し『 決定 』ボタンを押します。
- 日付と時間の設定画面が表示されるので、『 矢印 』ボタンで数字を選び『 決定 』ボタンを押してください。
  『 決定 』ボタンを押す毎に、設定項目が　年・月・日　/　時・分・秒の順で移動します。

- 『 メニュー 』ボタンを２回押して『 矢印 』ボタンで"GPS時計補正"を選択し『 決定 』ボタンを押します。

※ GPS信号を受信すると録画設定項目に"GPS時計補正"が表示されるので、『 矢印 』ボタンで選択し『 決定 』ボタンを押し、『 矢印 』ボタンで"GMT+9:00"を選び『 決定 』ボタンを押してください。
　本補正機能は、GPS信号を取得した際、日本時間に自動調整を行う設定となります。

6　映像を録画する。
車のエンジン始動に連動し、本製品の電源が自動的に入り録画を開始します。

※ 車から給電を行っていない場合、本製品の『 電源 』ボタンを押し、『 決定 』ボタンを押すと録画を開始します。 録画を停止する際は、再度『 決定 』ボタンを押してください。
※ GPSマークが点滅している場合、GPS信号が受信できていないのでGPSスピード警告は使用できません。

使用方法

7　写真を撮影する。
- [スタンバイモード]から『 モード 』ボタンを1回押して[カメラモード]に入ります。
- 『 決定 』ボタンを押すとシャッターとなり写真が撮影できます。

解像度
カメラモード
WDR
手ぶれ補正
露出補正
ISO感度
電源接続
イメージ品質
ホワイトバランス
SDカード

8　撮影済み動画（写真）を再生します。
- [スタンバイモード]から『 モード 』ボタンを2回押して[再生モード]に入ります。
- 再生したい動画（写真）を『 矢印 』ボタンで選択し、『 決定 』ボタンを押すと再生を開始します。

※ 『 矢印 』ボタンを押すと、次のファイルへ移動します。
※ 再生中に『 決定 』ボタンを押すと、再生を一時停止し、『 モード 』ボタンを押すと再生を再開します。
※ 本製品で撮影した動画をコンピューター上で再生するには、付属CDに保存されている専用ビューアーソフトをインストールしてください。

9　撮影済み動画を早送り・巻戻しします。
- [スタンバイモード]から『 モード 』ボタンを2回押して[再生モード]に入ります。
- 再生したい動画（写真）を『 矢印 』ボタンで選択し、『 決定 』ボタンを押すと再生を開始します。
- 再生状態で『 矢印 』ボタン（>>|下向き）を押すと、1回押す毎に x 2/x4/x8 で早送りされます。
  また、『 矢印 』ボタン（|<<上向き）を押すと、1回押す毎に x 2/x4/x8 で巻戻しされます。

※ 一時停止するには『 決定 』ボタン、再生終了するには『 モード 』ボタンを押してください。

使用方法

10　撮影済み動画（写真）を削除・保護する。
- [スタンバイモード]から『 モード 』ボタンを2回押して[再生モード]に入ります。
- 『 矢印 』ボタンを押して、再生したい動画（写真）を選択し、『 メニュー 』ボタンを押します。
- 削除・保護・スライドショーの選択が表示されるので、『 矢印 』ボタンをで選択し、『 決定 』ボタンを押します。

※ マイクロSDHCカードのフォーマットを選択すると保護ファイルも消去されます。

11　その他の機能
- ループ録画（標準）
  録画ファイル時間は2分/3分/5分にて設定することができ、メモリーカード容量が一杯になった場合、 最も古いファイルが削除され、新しいファイルを保存します。
- Gセンサー
  録画中に本体内蔵Ｇセンサーが衝撃を検出すると、自動的に保護ファイルとして保存にしますます。
  ※ 保護ファイルは上書きされません。
- 動体検出
  撮影映像に動きが発生した場合、すぐに録画を開始します。動きが発生しない場合、10秒後自動的に電源が切れます。動体検出モードを有効にすると、モニタモード/緊急録画モード/Gセンサー機能が自動的にオフされます。
- ナンバープレートスタンプ
  あなたの所有している車のナンバープレート番号などを、録画映像に記録し表示することができます。
  撮影した車と動画を照合する際の証明に役立ちます。
- GPS位置情報記録（GPS信号を取得できている場合のみ使用可能）
  付属ＣＤの専用ビューアーを使うことで映像とGoogle Mapをリンクして運転ルートを 再生することができます。
  ※本機能はGoogle Mapの仕様変更等により、お使いいただけなくなる場合がございます。
- パスワード設定
  パスワードを設定することで、録画ファイルの消去や設定変更などの変更を禁止することができます。
- GPS速度表示（GPS信号を取得できている場合のみ使用可能）
  車の速度とコンパスを液晶ディスプレイに表示します。
- GPS速度警告（GPS信号と接続できている場合のみ使用可能）
  車の速度が設定した制限速度を超過した場合、ドライバーへの警告を液晶ディスプレイへ表示します。
  ※GPS速度警告は、GPS速度表示を15秒/1分/3分のいずれかに設定することで使用できます。
- 画像反転
  本体を上下反転させて設置する場合に使用します。
- タイムラプス撮影
  フレームごとに200mS/500mS/1秒/5秒をキャプチャします。
  ※タイムラプス撮影の使用は常時電源接続が必須となります。

各部の名称と機能

スタンバイモード（メインメニュー）		
サブメニュー		設定
録画設定	WDR	オン
	解像度	1080FHD、720P、720 60FPS、480P、VGA
	露出	+3、+2、+1、0、-1、-2、-3
	ホワイトバランス	オート、晴れ、曇り、電球、蛍光灯
	録音	オフ、オン
	日付記録	オフ、オン
	ループ録画	オフ、2分、3分、5分
	Ｇセンサ	オフ、強、中、弱
	動体検出	オフ、オン
	ナンバープレート	※任意入力項目
	ドライバー疲労警告	オフ、1時間、2時間、3時間、4時間
	GPS位置情報記録	オフ、オン
	GPS速度表示	オフ、15秒、1分、3分
	GPS速度警告	オフ、40、60、80、100、120
	GPS時計補正	GMT-00:00～GMT+01:00
	パスワード設定	※任意入力項目
	速度単位	km/h、mi/h
	画像反転	オフ、オン
	タイムラプス撮影	オフ、200ミリ秒、500ミリ秒、1秒、5秒
システム設定	フォーマット	microSDHCカード
	言語	日本語を含む8ヶ国語
	日付/時刻設定	年/月/日、時/分/秒
	電源周波数	50Hz、60Hz
	LED	オフ、オン
	操作音	オフ、オン
	スクリーンセーバー	オフ、3分、5分、10分
	TVモード	NTSC、PAL
システム設定	GPS速度情報記録	オフ、オン
	ソフトウェアバージョン	現在のファームウェアバージョンを表示
	初期化	キャンセル　/ OK

カメラモード（メインメニュー）		
サブメニュー		設定
システム設定	WDR	オン
	画像サイズ	12M、10M、8M、5M、3M、2MHD、VGA、1.3M
	カラーモード	カラー、白黒、セピア
	手ブレ補正	オフ、オン
	シャッターモード	単写、2秒タイマー、5秒タイマー、10秒タイマー
	ホワイトバランス	蛍光灯
	ISO感度	オート、100、200、400
	露出	+3、+2、+1、+0、-1、-2、-3
	日付記録	オフ、日付、日付/時刻
	画質	ファイン、ノーマル、エコノミー
	シャープネス	ハード、ノーマル、ソフト

スタンバイモード（メインメニュー）		
サブメニュー		設定
再生モード	削除	1件削除、全件削除
	保護	1件保護、1件保護解除、全件保護、全件保護解除
	スライドショー	2秒

ハンファＱセルズジャパン株式会社
〒108-0014　東京都港区芝四丁目10番1号 ハンファビル９階
ホームページ URL　http://www.hanwha-japan.com/　　Ver.　1.00